

- 問1 1990年から2020年にかけての世界貿易の変化において、世界の輸出額および輸入額の合計に占める各国の割合（貿易シェア）の推移を説明した文として、正しいものはどれか。（2024年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 中国は、高い経済成長を背景に世界の輸出額・輸入額ともに占める割合が大幅に上昇した。 | 2. 中国は、世界の輸出額に占める割合は大幅に上昇したが、国内需要の低迷により輸入額の割合は低下した。 | 3. アメリカ合衆国と中国は、1990年から2020年にかけて、ともに世界の輸出額・輸入額におけるシェアを低下させている。 | 4. アメリカ合衆国は、世界の輸出額に占める割合が上昇し、中国のシェアを大きく上回り続けている。 |
|--|---|---|--|
- 問2 アメリカ合衆国の南東部の州において、アフリカ系の人々の人口割合が比較的高い主な理由として、正しいものはどれですか。（2025年 宮崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|------------------------------------|-------------------------------------|
| 1. アラスカなどの極寒の地域から、温暖な気候を求めて人々が移動してきたため。 | 2. かつて大農場（プランテーション）が開かれ、労働力としてアフリカから人々が連れてこられた歴史的背景があるため。 | 3. 20世紀後半以降にアジア諸国からの大量の移民を受け入れたため。 | 4. メキシコとの国境に近く、陸続きで多くの労働者が移住してきたため。 |
|---|---|------------------------------------|-------------------------------------|
- 問3 北米自由貿易協定（NAFTA）の締結によって、メキシコで起きた経済的变化に関する説明として、最も適切なものはどれか。（2019年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. アメリカなどの企業が安価な労働力を求めて、メキシコ国内に多くの組み立て工場を進出させた。 | 2. 域内共通の通貨が導入されたことで、メキシコの通貨価値が安定し、インフレーションが終息した。 | 3. 重化学工業の民営化を制限し、国営企業による石油資源の独占的な輸出体制を強化した。 | 4. 南米諸国との貿易を優先するため、アメリカやカナダからの農作物の輸入を厳しく制限した。 |
|---|--|---|---|
- 問4 アメリカ合衆国の農業について、2017年の統計において世界の穀物生産量の約15パーセントを占め、主要な農産物である小麦、米、とうもろこし、大豆のすべてにおいて自給率が100パーセントを大きく超えている状況を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2022年 山口県公立入試 類似）
- | | | | |
|-------------------------------------|---|-------------------------------------|------------------------------|
| 1. 国内の農林水産業に従事する人口の割合が、他国に比べて非常に高い。 | 2. 農作物の自給率は高いが、生産コストが見合わないため輸出には消極的である。 | 3. 国内消費を上回る生産を行い、世界有数の農産物輸出国の地位にある。 | 4. 国土面積に占める農地面積の割合が、世界で最も高い。 |
|-------------------------------------|---|-------------------------------------|------------------------------|
- 問5 北アメリカ大陸に位置する主要な3か国を、大陸の北から南へと地理的に並べたものとして正しい組み合わせを選びなさい。（2025年 静岡県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
| 1. アメリカ合衆国、カナダ、メキシコ | 2. カナダ、アメリカ合衆国、メキシコ | 3. メキシコ、アメリカ合衆国、カナダ | 4. カナダ、メキシコ、アメリカ合衆国 |
|---------------------|---------------------|---------------------|---------------------|
- 問6 アメリカ合衆国の工業地域が、北東部のスノーベルトから南部のサンベルトへ移行していった背景を説明した文として、適切なものを選びなさい。（2024年 新潟県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---------------------------------------|--|---------------------------------------|
| 1. 北緯37度以北の地域で、ICT産業（情報通信技術産業）が法律によって禁止されたため | 2. 温暖な気候で労働環境が良く、先端技術を持つ企業や労働者が移動したため | 3. 五大湖の資源が枯渇したため、メキシコ湾周辺の鉄鉱石を求めて移動したため | 4. 冷帯気候による厳しい冬を避け、綿花栽培を中心とした農業に回帰したため |
|--|---------------------------------------|--|---------------------------------------|
- 問7 メキシコシティ周辺の、夏季にまとまった降水がある地域の景観について述べた文として、自然環境に即した正しい記述を選んでください。（2026年 千葉県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 年間を通じて降水が極めて少ないため、灌漑施設を備えた大規模な小麦の円形農場が広がっている。 | 2. 降水による斜面の土壌流出を防ぐため、石積みの段々畑が作られ、伝統的な農耕が行われている。 | 3. 激しい降雨から家屋を守るため、傾斜地では地面に支柱を立てた高床式の住居が密集している。 | 4. 地力を回復させるために樹木を焼き払い、その灰を肥料として利用する移動式の焼畑農業が中心となっている。 |
|--|---|--|---|
- 問8 アメリカ合衆国が「自動車社会」と呼ばれる背景について、その生活環境や地理的条件を説明した文として最も適切なものはどれですか。（2019年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 都市部において鉄道網が極めて緻密に整備されており、自動車と鉄道を使い分けることが一般的だから。 | 2. 環境保護の観点から政府が公共交通機関を廃止し、次世代型の個人用移動手段への切り替えを強制したから。 | 3. 広大な国土の中で住宅や職場、商業施設が離れて点在しており、個人の自由な移動が生活の質を維持するために必要だから。 | 4. 国土が狭く人口密度が高いため、狭い道路でも移動しやすい交通手段が求められたから。 |
|--|--|---|---|
- 問9 アメリカ合衆国における移民の傾向について述べた次の記述のうち、統計的な事実として最も適切なものはどれですか。なお、近年の入国者数の推移をみると、1990年代から2010年代にかけて一貫してメキシコが第1位となっており、次いで中国、フィリピン、キューバなどの国々からの流入が続いています。（2022年 兵庫県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. カナダやイギリスなど、公用語が英語である国々からの移住者が急増しており、文化の同質化が進んでいる。 | 2. 地理的に近いメキシコなどの中南米諸国からの移住者が多く、ヒスパニックと呼ばれる人々の割合が高まっている。 | 3. 1990年代以降、ヨーロッパ諸国からの移民が全体の8割以上を占めるようになり、伝統的な文化が再構築されている。 | 4. アフリカ諸国からの入国者数が最も大きな割合を占めており、労働力不足を補う主要な要因となっている。 |
|--|---|--|---|
- 問10 アメリカ合衆国の人口構成を分析した資料によると、特定の州において「ヒスパニック系」と呼ばれる人々の割合が20%を超えています。この人々の背景や特徴を説明したものとして、最も適切な内容を選びなさい。（2023年 大分県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|--|
| 1. アフリカをルーツに持つ人々であり、歴史的に南東部の農業地帯に定住している。 | 2. ヨーロッパからの初期の移民の子孫であり、五大湖周辺の工業地帯を支えてきた。 | 3. メキシコや中南米諸国からの移住者とその子孫であり、スペイン語を話す人々が多い。 | 4. アジア諸国からの移住者であり、主に西海岸の都市部のIT産業に従事している。 |
|--|--|--|--|
- 問11 アメリカ合衆国では、広大な国土の中で気候や土壌などの自然条件に合わせ、それぞれの土地に最も適した農産物を集中的に生産する合理的な農業が行われています。中西部のイリノイ州周辺でとうもろこし、北部のグレートプレーンズで小麦、南部のミシシッピ川下流域で綿花の生産が盛んであるような、地域の環境に適した農作物を栽培する仕組みを何と呼びますか。（2017年 三重県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|---------|----------|------------|
| 1. 二毛作 | 2. 適地適作 | 3. 等高線耕作 | 4. 企業的穀物農業 |
|--------|---------|----------|------------|